

目 次

発行にあたって

1 総 則

- 1.1 適用範囲および建築物1
- 1.2 荷 重1
- 1.3 業務内容と資格者の配置3

2 地盤調査

- 2.1 地盤調査の目的4
- 2.2 地盤調査の進め方5
- 2.3 事前調査（資料調査／ペーパーロケーション）6
- 2.4 現地踏査（現地ロケーション）
 - 2.4.1 現地踏査のポイント12
 - 2.4.2 既存擁壁の確認14
- 2.5 現地計測（スウェーデン式サウンディング試験）
 - 2.5.1 スウェーデン式サウンディング試験方法17
 - 2.5.2 スウェーデン式サウンディング試験機20
 - 2.5.3 スウェーデン式サウンディング試験の調査測点21
 - 2.5.4 貫入障害と特異データの対応22
- 2.6 土 質 の 確 認
 - 2.6.1 サンプリング方法23
 - 2.6.2 特 殊 土24
 - 2.6.3 土 質 試 験27
 - 2.6.4 盛土の確認30
- 2.7 各 種 調 査 法31
- 2.8 地 盤 解 析
 - 2.8.1 調査結果の解釈と利用36
 - 2.8.2 基礎形状・地盤補強工法の選定提案39
 - 2.8.3 許容沈下量と不同沈下44

3 地盤補強工事

3.1 表層地盤改良

3.1.1 概 要	47
3.1.2 適用範囲	47
3.1.3 設計の考え方	49
3.1.4 許容鉛直支持力の算定	51
3.1.5 材 料	55
3.1.6 施 工	55
3.1.7 品質管理	60

3.2 柱状地盤改良

3.2.1 概 要	62
3.2.2 適用範囲	62
3.2.3 設計の考え方	65
3.2.4 許容鉛直支持力の算定	67
3.2.5 材 料	71
3.2.6 配合管理	71
3.2.7 施 工	75
3.2.8 品質管理	90

3.3 小口径鋼管

3.3.1 概 要	94
3.3.2 適用範囲	94
3.3.3 設計の考え方	95
3.3.4 許容鉛直支持力の算定	97
3.3.5 材 料	101
3.3.6 施 工	101
3.3.7 施工管理	105

3.4 小口径既製コンクリートパイプ

3.4.1 概 要	112
3.4.2 適用範囲	112
3.4.3 設計の考え方	114
3.4.4 許容鉛直支持力の算定	115

3.4.5	材	料	118		
3.4.6	施	工	119		
3.4.7	施	工	管	理	123

付録

付録 1	スウェーデン式サウンディング試験結果を用いる場合の地盤補強工法の 許容鉛直支持力算定について	128
付録 2	地盤の液状化について	129
付 2.1	液状化調査	129
付 2.2	液状化対策工	132
付録 3	補強工法の分類	135
付録 4	六価クロムについて	136
付録 5	改良土の室内配合試験 (NPO 住宅地盤品質協会推奨 T003-2011)	137
付録 6	鋼管と鋼管杭の解釈	139
付録 7	地盤調査チェックリストの例	141
付録 8	地盤判定結果報告書の記入例	143
付録 9	表層地盤改良 設計計画・施工管理報告書記入例	144
付録 10	柱状地盤改良 設計計画・施工管理報告書記入例	145
付録 11	小口径鋼管 設計計画・施工管理報告書記入例	146
付録 12	小口径既製コンクリートパイル 設計計画・施工管理報告書記入例	148
参考文献		149
初版まえがき		150
改訂版まえがき		151
第 2 版まえがき		152
第 3 版まえがき		153

- ・本基準書の利用により生じた損害などに関しては、一切の責任を負わないことをご了承ください。
- ・本基準書は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。また、建築基準法及び関連法令が改正等になった場合には、適宜最新の法令等を参照の上、本基準書をご利用ください。

住宅地盤の調査・施工に関わる技術基準書

発行日 平成19年(2007年)1月第1刷
平成19年(2007年)6月訂正第2刷
平成20年(2008年)2月訂正第3刷
平成20年(2008年)6月第4刷
平成21年(2009年)5月改訂第5刷
平成23年(2011年)5月第2版
平成23年(2011年)7月第2版訂正第2刷
平成28年(2016年)1月第3版
令和元年(2019年)6月第4版

発行所 特定非営利活動法人 住宅地盤品質協会
〒113-0034 東京都文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウン B-222
TEL 03-3830-9823 審査部 TEL 03-3830-9824
FAX 03-3830-9852
URL <https://www.juhinkyo.jp/>